



# アート × 感謝

3年間の感謝と津奈木町の  
アートへの思いを込めて  
大平 由香理さん

私が津奈木町のことを初めて知ったきっかけはアートでした。美術館の滞在制作作家として声をかけていただき、うれしかったことを昨日のこのように覚えていきます。個展を終えた後にはすっかり津奈木町の魅力にはまり、移住することになりました。

これまで10年近く国内外での作品発表や全国各地での滞在制作を続けてきましたが、津奈木町のアートの取り組みは世界的に見ても他に類を見ない活動が多くあります。国際的な芸術祭や一般的な美術館では入館者数や経済効果が評価基軸となることがありますが、一時的な数字を追いかけるだけのあり方に以前から私は疑問を感じていました。いくらお金をかけて打ち上げ花火のように一時的に注目されたとしても、よその成功事例を借りてきただけのアートはその土地で行う必然性がないので大概続くことはありません。ア

トは地域おこしのための一時的な公共事業ではなく、地域の課題を解決するためのものでもなく、むしろ問題提起や新たな見方や気付きの発見を促すものだと私は思います。津奈木町のアートの試みは時間をかけて丁寧に蓄積されているため、今後これからより一層社会にとって必要になっていくのではないかと確信しています。

任期終了後は秋から渡米し、マサチューセッツ州にある現代美術館に招聘され、作品制作をするようになりました。画家としても1人の人間としても成長し、町の魅力を世界に発信できる人間になりたいと思います。津奈木町で過ごした日々はかけがえない時間でした。町の皆さんに育てていただき、作品を描くことができました。いただいた気持ちや糧にアーティストとしてさらに成長することで、必ず町に還元したいと思います。第二の故郷、津奈木町との縁は一生切れることはないと思っています。があれば気軽に声をかけてください。3年半本当にありがとうございました。